

平成29年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所属名	新上五島町立若松中央小学校	作成者	職名	教頭
電話番号	(0959)46-2301		氏名	山田 光幸
1 年間の実施内容(取組状況・実績等)				
4月	実施テーマ	①飲酒運転撲滅 ②情報セキュリティⅠ ③研修会実施		
<input type="checkbox"/> 研修会実施。服務の原則の確認。 <input type="checkbox"/> 酒宴日の週末設定, 21時までの終了。 <input type="checkbox"/> 飲酒者の車乗り入れの確認。 <input type="checkbox"/> 情報データの保存, 管理の徹底。 <input type="checkbox"/> 持ち出し規定の確認。				
取組状況チェックリスト				
<input type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。				
取組の評価・改善点				
<input type="checkbox"/> 計画通りに実施できた。期間中2度にわたり, 通知文書による校長指導を行い, 服務規律の確保, 特に「体罰の根絶」に焦点をあてて, 職員の意識高揚を進めることができた。 <input type="checkbox"/> 情報管理については, USB等の情報管理の確認を行い, 個人情報の取り扱いについての意識を高めた。 <input type="checkbox"/> 酒宴の時の交通手段の確認(ハンドルキーパー等)を行い, 昨年度から継続して, 全職員で「飲酒運転は絶対にしない。」ための具体的な取組を実践している。 <input type="checkbox"/> 引き続き, 法令遵守の意識を強く持ち, 本校から不祥事を絶対に出さないという組織としての取組を継続させる。				
9月	実施テーマ	①飲酒運転撲滅Ⅱ ②情報セキュリティⅡ ③研修会実施		
<input type="checkbox"/> 研修会の実施。 <input type="checkbox"/> 情報データの保存, 管理の徹底。 <input type="checkbox"/> 持ち出し規定の確認。				
取組状況チェックリスト				
<input type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。				
取組の評価・改善点				
<input type="checkbox"/> 不祥事根絶のためのセルフチェックを定期的実施し, また, 校長発出による不祥事根絶の資料を通して, 職員の意識高揚を進めることができた。 <input type="checkbox"/> 情報管理に対する不祥事対策研修を実施し, USBによるデータの管理について徹底を図った。具体的には, パスワードによるセキュリティ対策を施したUSBを配布し, 私用USBの使用を禁止した。また, 持ち出し規定の再確認をし, 持ち出し情報管理簿により情報データの管理について徹底した。				
1月	実施テーマ	①飲酒運転撲滅Ⅲ ②情報セキュリティⅢ ③公金の不正処理防止 ④諸帳簿の研修会実施		
<input type="checkbox"/> 運転免許証有効期限確認。 <input type="checkbox"/> 学級会計の相互確認 <input type="checkbox"/> 情報データの保存, 管理の徹底。 <input type="checkbox"/> 持ち出し規定の確認。				
取組状況チェックリスト				
<input type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 <input type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。				
取組の評価・改善点				
<input type="checkbox"/> 運転免許証を提示させ, 有効期限の確認を行った。 <input type="checkbox"/> USBだけでなく, 紙媒体による個人情報の取り扱いも含めた持ち出し規定につい				

<p>て再確認し、「持ち出し情報管理簿」による届けを徹底した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学級会計簿の相互確認を行い、会計事故防止への意識を高めた。 ○ 「不祥事撲滅」の防止カードを配布し、各自の机上に提示させた。また、拡大したものを職員室に掲示し、「不祥事根絶」への意識を高めた。 	
2 服務規律委員会	
委員会名	服務規律委員会
構 成 員	所属内委員（ 3名 構成員：校長・教頭・教務 ） 外部委員（ 6名 役職等：学校評議員・PTA 会長, 副会長, 母親委員長）
活動内容 (主なもの)	○ 学期に1回の服務規律委員会の開催
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">活動内容の評価・改善点</div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学期に1回、学校支援会議の開催に併せて実施している。外部委員による様々な立場から見た客観的な意見を取り入れ、職員への指導へ活かす。 会議内容を全職員に周知する機会を必ず設定し、指導の徹底を図ることで、職員個々の不祥事根絶への意識を高める。
3 年間を通しての計画の達成状況	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">年間を通しての取組状況チェックリスト</div> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。 <input type="checkbox"/> 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">年間を通しての取組の評価・改善点</div> <p>【評 価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 計画どおりに実施できた。セルフチェックの定期的な実施や、学期末にワークシートを用いた不祥事根絶のための職員研修を実施することにより、職員個々の意識の高揚が見られ、組織として不祥事根絶に取り組む職場づくりが進められた。 <p>【改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全職員で全児童を育てる組織力と、職員同士の日ごろの声かけと言動の変化の気づきを大切にする同僚性をさらに高める。また、忙しい中にも心のゆとりにつながるような学校日課の工夫改善や提出物等の削減に努める。 	
<p>■ 管理職員による職員に対する指導状況 (不祥事発生に伴う「綱紀の保持」の通知があった場合のみ)</p>	
<p>①指導年月日：平成29年4月26日（通知日：平成29年4月26日）</p> <p>指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通知文書を配布した上で、法令遵守等について、教職にあることの矜持を忘失せず、不祥事を根絶する強い自覚と責任をもつことを指導。 ・ 本校から「絶対に不祥事を起こさない」という強い決意を示し、組織としての自覚と責任を高めるよう指導。 <p>②指導年月日：平成29年5月8日（通知日：平成29年4月18日）</p> <p>指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通知文書を配布した上で、「体罰根絶のための具体的な取組」について周知。体罰根絶のための取組の強化について指導。 ・ 「自己目標管理シート」に目標を設定させ、校長面談においてその取組状況や成果を確認することを指導。 	

③指導年月日：平成29年8月9日（通知日：平成29年7月28日）

指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）

- ・ 通知文書を配布した上で、勤務時間の内外を問わず、教職員としての身分を保有することを自覚し、不祥事を根絶する強い自覚と責任をもつことを指導。
- ・ 教職員としてあるまじき違法行為や全体の奉仕者としてふさわしくない非行等の根絶を期し、自覚ある行動に徹するよう指導。
- ・ 8/4までに不在者への電話連絡を含め全職員に指導。8/9にあらためて全体へ指導。

④指導年月日：平成29年10月10日（通知日：平成29年10月6日）

指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）

- ・ 通知文書を配布した上で、勤務時間の内外を問わず、県民の信頼を裏切るような背信行為を絶対にしないように危機感をもって我が身を正すよう指導。
- ・ 不祥事を他人事と捉えず、当事者となる可能性があることを全職員へ認識させ、自身の信念や言動、意識等を顧みるよう指導。

⑤指導年月日：平成29年12月22日（通知日：平成29年12月22日）

指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。）

- ・ 通知文書を配布した上で、特に児童に対する回復困難な苦痛と極度の人間不信、恥辱を与える重大な人権侵害であり、教職員の使命、人倫に背く絶対に許されない非違行為であることを指導。
- ・ 冬季休業前に、「飲酒運転の防止」をはじめ、あらゆる不祥事の根絶について指導。

資料添付

有

無

※様式枠の大きさは適宜変更してください。

※各所属で作成された資料等があれば、今後の取組の参考とするため、積極的に添付してください。また、添付資料を含め電子メールで送信されても結構です。